

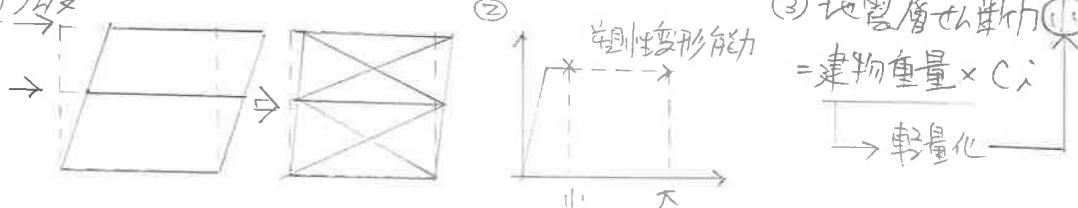
平成30年No.30 構造計画

1. 建物の耐震性の向上 → ① 強度を大きくする ② 塑性変形能力を高める ③ 軽量化する
2. 特定天井 → 斜め部材を配置し、周囲にクリアランスを確保する
3. 高炉セメント → 環境に配慮した建物にする
4. 鉄筋コンクリート造の耐久性向上 → ① 設計基準強度を高める ② カラーリ厚を大きくする

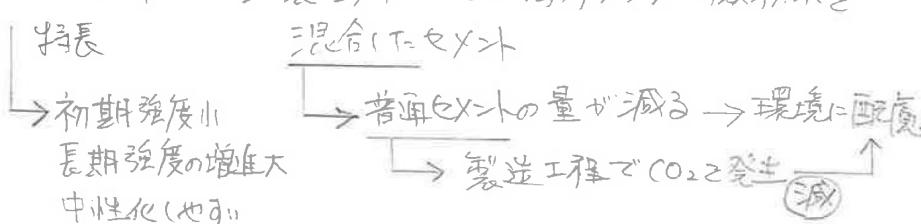
① 建築物の耐震性の向上 耐震改修手法

- ① 構造体の強度を大きくする → 耐力壁・前柱を設ける
- ② 構造体の塑性変形能力を高める → 斜め部材を設ける
- ③ 建物の上部構造を軽量化する → 軽い材料に変更する

① 強度

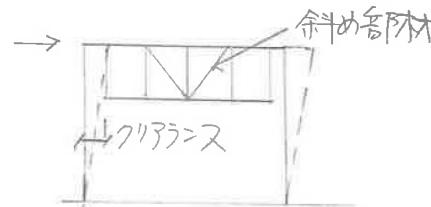


② の 高炉セメント



④ 特定天井

- 高さ6m, 面積200m²超, 質量2kg/m²の
脱落防止 人が利用する場所の 削り天井
・ 斜め部材を設ける
・ 削り天井が壁と接する部分にクリアランスを設ける



⑤ 鉄筋コンクリート造の耐久性向上

- ① 設計基準強度を高める (密なコンクリートにする)

中性化を遅らせる

- ② カラーリ厚を大きくする → 鉄筋まで中性化が進むのを遅らせる